2026 年 9 月 8 日（火）
デジタルグリッド株式会社
株式会社ふくしまエナジー

デジタルグリッド初の低圧系統用蓄電所が受電開始

100 カ所の蓄電所を束ねて需給調整市場に参加へ

デジタルグリッド株式会社（以下「デジタルグリッド」）と株式会社ふくしまエナジー（以下「ふくしまエナジー」）は、ふくしまエナジーが施工しデジタルグリッドが運用する低圧系統用蓄電所が 2026 年 9 月 8 日より受電を開始したことをお知らせします。**低圧系統用蓄電所の運用は、デジタルグリッドとして初めてです。**今後ふくしまエナジーが福島県内で施工する低圧系統用蓄電所 100 カ所をデジタルグリッドが束ねて、需給調整市場等で運用してまいります。

デジタルグリッドは、高圧系統用蓄電池を対象としてきたアグリゲーション（運用受託）サービスの対象を低圧系統用蓄電池まで拡大し、これまで培ってきた市場取引・制御のノウハウを生かし、より幅広い系統用蓄電池の市場活用を支援してまいります。 https://www.digitalgrid.com/news/aggregationservice/

ふくしまエナジーは、再生可能エネルギーの普及・活用を通じて原発事故からの復興を目指し、福島県内で 1,000 カ所を超える太陽光発電所を開発してきました。その過程で培った知見を生かして低圧系統用蓄電所の開発を進め、地域に根ざす企業として、福島を「再エネ先駆けの地」へと導いてまいります。 低圧系統用蓄電所特設ページ





本取り組みの特徴

太陽光発電を中心とする再生可能エネルギーの導入が進む中、電力消費が多い時間に放電し需要が少ない時間に充電できる蓄電池の設置が全国で急速に進んでいます。これまでは高圧の系統用蓄電池が多く導入されてきましたが、新たに低圧の系統用蓄電池が需給調整市場（EPRX）に参加可能となったことなどから、より小規模で設置しやすい低圧系統用蓄電池への関心が高まっています。

本取り組みでは、デジタルグリッドが開発した「蓄電池の充放電を遠隔で監視・制御するエネルギーマネジメントシステム（EMS）」を使用することで、**100カ所の低圧蓄電所を一元的に制御し、運用にかかる費用を低減しています。**

会社概要

会社名	デジタルグリッド株式会社 東証グロース市場 350A digitalgrid.com	**代表者**	代表取締役社長 CEO 豊田祐介
所在地	東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階	**設立**	2017 年 10 月
資本金	1,221 百万円 2026 年 4 月末時点	**従業員数**	108 名 2026 年 9 月 1 日現在
事業内容	電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営 分散型電源アグリゲーションサービスの提供		
表彰	・アジア太平洋地域の急成長企業ランキング 2026 Energy & utilities 部門 国内 1 位 ・令和 7 年度 気候変動アクション環境大臣表彰		

会社名	株式会社ふくしまエナジー https://fukushimaenergy.co.jp/	**代表者**	代表取締役 伊東貴史
所在地	福島県郡山市駅前 1 丁目 14-1 増子駅前ビル 3 階	**設立**	2016 年 4 月
資本金	300 万円	**従業員数**	45 名 2026 年 9 月 1 日
事業内容	太陽光発電所の開発・販売・管理事業 系統用蓄電所の開発・販売・運営管理事業		

デジタルグリッド株式会社 IR チームからのお知らせ

※蓄電池アグリゲーションサービス：当社の調整力事業の詳細については、こちらをご覧ください。

※IR コンテンツのご案内：
IR メール配信：適時開示情報をはじめとする IR 関連情報をタイムリーにご提供するメール配信中
インベスターデータブック：財務データや非財務 KPI などを分かりやすく整理した数値データ集
よくあるご質問とご回答：Notion にまとめて一覧で開示中（2026 年 9 月 1 日更新）

※2026 年 7 月 9 日に IR 説明会 湘南投資勉強会にて CEO 豊田が登壇、書き起こし・Q&A はこちら